

一生懸命 最終章

令和5年6月8日
3学年だより 第3号

「縁陣」 団結・縁・エンジン



5月21日から3日間の修学旅行が終わり、およそ2週間が経ちました。ご家庭では思い出話に花を咲かせたでしょうか。本校ホームページや、生徒が撮った写真を振り返り、旅の様子を伺えただいしょうか。さて、ここで修学旅行実行委員の声を紹介します。

1組 「きょうどう 輪を広げよう 和を巡ろう」

宮崎さん:この3日間で、コミュニケーション能力や縁の大切さについて深く考えることが多かったです。また、多くの関わりをとったことで、より一層クラスの仲が深まりました。とても有意義な時間になりました。

柳瀬さん:奈良公園から始まった1日目の学級別行動では、クラスの仲を深められた貴重な1日でした。ガイドさんと共にしたバス移動、様々な歴史的建造物を身近に感じたこと、鹿との触れ合い、全てが印象的でした。

2組 「Balloons ~ひとりひとりが縁陣に奮闘して躍動しよう~」

奥村さん:この三日間で、周りを見ることや、落ち着いて行動することの大切さに気づくことができました。自分としても学級としても学ぶことが多く、たくさんの成長があった充実した三日間になりました。

大沢さん:留学生と京都を巡るという企画で、英語が苦手な話せなくても、表情やジェスチャーで意思疎通ができることを学びました。好きなものについて留学生と話し、京都巡りをできたことが印象に残っています。

3組 「りらくす」

森長さん:クラスをまとめることの難しさを実感しました。上手く指示が通らず時間通りに物事が進まなかったの、班長との連携を大切にしたいです。学級委員として成長でき、クラスの縁が深まって良かったです。

藤島さん:2日目の班別タクシー行動では、ドライバーさんとの「縁」がありました。観光地巡りでは解説をしていただき、多くの知識が得られました。初対面の人との会話の楽しさに気付きました。

4組 「4組人 ~3-4の素敵な最高の思い出~」

鈴木さん:修学旅行では普段と違った環境で3日間過ごすことになり、慣れない環境だからこそ団結力や思いやりの力が向上したと感じられました。普段の生活でもこの力を大切に、さらに向上させたいです。

木下さん:2日目の夜、妙心寺で座禅をしました。呼吸法やなぜ座禅をするかなど、多くのことを教えていただき、有意義な時間でした。なかなかできない経験だと思います。学んだことをこれからも大切にしたいです。

改めて、修学旅行スローガンの「縁陣」ですが、とても素晴らしい言葉だと思います。3日間、様々なメンバーと行動を共にしたこと。英語を用いた留学生との京都巡り。タクシードライバーやバスガイドさんとの他愛のない会話。妙心寺の住職・松山さんとの出会い。夜に開かれた学級会やリーダー会。挙げると枚挙にいとまがないほど、様々な「縁」をもてたのではないのでしょうか。

「縁」について、浄土真宗本願寺派僧侶のお言葉を借ります。

「(「ご縁」のはたらきについて) 物事はすべて繋がって成り立っている」という考え方だと思っています。これは、仏教でいう「縁起(えんぎ)」の教えです。縁起とは「因縁生起(いんねんしょうき)」の略です。物事には因(原因)があり、それに縁が作用して生起(物事/結果が起こること)すると読み解きます。出会い一つにしても、数えきれない無数の事象が関係し合って成り立っています。別の言い方をすると、無数の事象が一つでも欠けていれば、その出会いはまた違ったものになり、極端な言い方をすれば、その出会い自体が存在していなかったかもしれません。

3学年のみなさんとの出会いも何かの「縁」です。この縁を噛みしめながら6月を過ごしていきたいです。6月16日(金)にオープンスクール・部活動見学・進路保護者会があります。ぜひお越しください。